

**緊急企画**

**社全協  
公開学習会**

# 博物館法改定法案を どうみるか

社全協では、2021年より本格化した博物館法改定の議論について、文化審議会での審議の論点や改定の方向性に関する問題点などを継続的に取り上げてきました。2021年12月には、文化審議会答申を受けたアピールも発表しています。

このたび、閣議決定を受け国会に提出された博物館法の改定案には、博物館のみならず、社会教育全般に大きな影響を及ぼす重大な問題が含まれていることがわかりました。国会での審議も差し迫っているため、下記のとおり緊急の学習会を開催することとしました。

学習会は Zoom によるオンライン開催となります。多くのみなさまのご参加をお待ちしています。

**日時:4月2日(土)18時30分～20時30分 オンライン開催**

**内容(予定)**

- ・2022年博物館法改定法案の内容の概要と問題構造  
栗山究さん(法政大学非常勤講師)
- ・改定法案は社会教育全般に何をもたらすか  
長澤成次さん(千葉大学名誉教授)
- ・参加者による意見交換

申込み:人数管理のため、事前に氏名・所属をお書き添えのうえ、3月31日(木)までに社全協事務所までメールでお申し込みください(定員100名)。

**社全協事務所 [japse@nifty.com](mailto:japse@nifty.com)**

前日までに事務局より Zoom アドレス等の参加情報をメールでお送りします。メールにあるパスコード等を入力のうえご参加ください。

参加費:無料 ●どなたでもご参加いただけます●

申込み・問合せ:社会教育推進全国協議会

〒162-0818 東京都新宿区築地町19 小野ビル2階

Tel・FAX 03-3235-4143 メール [japse@nifty.com](mailto:japse@nifty.com)

最新の情報は社全協ホームページで→ <http://japse.main.jp/>